

らしんばん

編集・発行

大阪府立高等学校 PTA 協議会
 中央区糸屋町2丁目1-1
 三和センチュリービル701号
 TEL 06 (6809) 6440
 FAX 06 (6809) 6445
 E-mail: oskpk@angel.ocn.ne.jp

＜主な記事＞

- 学校訪問記
- 人権啓発研修会
- 近高P 連京都大会
- 研究集会(事例発表)
- 周年行事紹介
- 全高P 連茨城大会



本校は大正3(1914)年、大阪府立職工学校(現・西野田工科高校)分校として現在の所在地に開校して以来、今年度で創立109年目を迎える歴史と伝統のある工科高校です。卒業生は延べ3万人以上を輩出し、全国の産業界等で活躍されています。

来年度迎える110周年に向けて全日制と定時制ともに職員・OB・PTAで



訪問シリーズ(85)
 いまみやこうが
 今宮工科高等学校

協力して周年行事の企画に取り組んでいます。

本校は総合募集で入学する生徒は1学年時に機械系・電気系・建築系・グラフィックデザイン系の4系を学び2学年よりさらに学びを深めたい系を選択します。また、大学進学に特化した工学系も1クラスあり、これらの5系6クラスがあります。

本校のPTA活動について簡単に紹介致します。本校のPTAの主たる活動は総会運営、PTA行事(社会見学、文化教室、部活動振興会(体育祭・文化祭)への参加)、花いっぱい運動、部活動振興会となり、それらの運用のために必要な準備や会議を役員会・実行委員会で行います。構成メンバーとして、会長1名、副会長2名、書記2名(内1名学校職員)、会計2名(内1名学校職員)、会計監査3名(内1名学校職員)の5役10名と校内係として校長、教頭、広報係と総務係の計14名と合わせて、広報・行事・文化と各PTA行事に合わせた委員長1名、副委員長2名の9名を合わせて23名が役員として活動します。

人数を多くすることでそれぞれの事情でPTA行事に参加できないことがあっても誰かが活動して継続している仕組みになっています。

本校のPTA活動と学校紹介として今回お知らせしたいことは2点ございます。

1点目は部活動を活発に行っていることです。本校では運動系クラブ活動、文化系クラブ活動ともに盛んで加入率も令和4年度当初の集計で全体として58%(運動系クラブ40%・文化系クラブ17%・同好会1%)に達しています。これらの活動で成果を収めて毎年近畿大会や全国大会へと出場するクラブ活動もございませう。近畿大会や全国大会となりますと参加にかかる費用も高額になるのでそういった活動を頑張っている生

徒を支援しようと本校PTAで行っているのが部活動振興会です。主たる活動は学校行事等で募金活動を行いその募金を遠方の大会に出場する生徒の交通費や宿泊費の補助に充てています。

2点目は広報活動です。コロナ禍で保護者が学校に来る機会や授業を観察する機会が減ってしまった時にPTAで3密を避け写真撮影や記録を残し保護者の方に公開する活動をはじめましたが、ご好評いただき、本年度も続けております。元に戻すだけでなくコロナ禍を経て1歩進むことを目標に

これからは活動してまいります。

最後に本校のカリキュラムや学校行事、今回ご紹介しました部活動やPTA活動についてはより詳細な取り組みを本校ホームページ(<https://www.oskpk.ed.jp/maimiyat/>)にて公開しています。最新の情報も更新されていきますので是非ご覧ください。

人権啓発研修会

副会長 谷口 昌広



昨年12月1日にホテルアウイーナ大阪で大阪府PTA協議会主催の人権啓発研修会が行われました。「笑う門には福来る」といじめられっ子の僕が落語家になったわけ」と題して落語家の林家染太様からご講演をいただきました。落語家として活躍の林家染太様ですが、中学生の時に大変ないじめに遭いました。それをどう乗り越えたのかについて実体験をお話しいただきました。

いじめのきっかけは些細なことでした。いじめられているクラスメートをかばったところ今度は自分がいじめの対象になりました。いじめられていて、恥ずかしいことと思いきも教師にも相談できず、ひとりりで耐える日々でした。そんな時、大好きな祖父に相談ができたことがきっかけで親にいじめられていることを打ち明けました。親はすぐに学校に相談し、いじめの加害者には厳しい制裁が加えられ、いじめられる環境から脱出できました。そんな染太様の言葉、絶対に死んだらあかん。生きていければきっと良いことがある。苦しい時、つらいとき耐えなくて良い。学校に行かなくて良い。大人に助けを求めるときに「逃げる」重みがありました。いじめられていてときに「逃げる」ことはかっこ悪いことと思ってしまうますが、逃げて

良いんです。「逃げる」ことはかっこ良い選択です。心身ともに回復したら「挑む」ことができます。

今やいじめは子ども達の通う学校だけではなく、大人の社会にも蔓延しています。差別やいじめは、どうしたらなくなるのか?染太様は、自分の頭で考えることと前置きした上で、自分ができることとして人の悪口、陰口を叩くことを極力少なくすることを例として挙げました。言葉には言葉(ことだま)と言われるように不思議な力を持っています。口編にプラス(+)マイナス(-)と書いて「吐」という字になります。その字から(一)を取ると「吐」になります。プラスのことを話すことを心がけることで夢が叶うことになり、マイナスの言葉として、あいうえお作文を教えてくださいました。㊦あせらず、㊧いばらず、㊨うらやまず、㊩えがおで、㊪おこたらず。魔法の言葉として、「ありがとう」、「ごめんね」、「大丈夫?」も紹介されました。人間同士は、0.1%しか遺伝子に違いがありませんが、いろんな人がいます。いろいろな人がいるから世の中は面白い。自分自身が大切であると同時に他者も大切に思うことが必要です。また、人類が生まれてくる確率は1400兆分の1と言われており、「生きていくことはキセキ」、「生きていくだけで丸もうけ」、「みんなちがって、みんないい」、「良いこと見つけて、ほめていこう」というメッセージで締めくくられました。

皆さんも日常生活でプラスの言葉を意識して、理想の自分になることを叶えてはいかがでしょうか。



第49回近高P連 京都大会

令和6年7月15日(月・祝) 第49回近畿地区高等学校PTA連合会大会が、国立京都国際会館(左京区宝ヶ池)において、開催されます。

近畿各府県市のPTA連合会会員約1800人の参加(オンライン参加 120校)が予定されています。

この大会では、「不易流行り変えてはいけないこと、変わらなくてはならないこと」を大会テーマに掲げて開催されます。当日は「子どもの才能の見つけ方 伸ばし方(仮題)」と題してピアニスト辻井伸行様の母、辻井いつ子様の記念講演が予定されています。

究集会 (事例発表)

ホテルアウィーナ大阪



(要望書について)

令和5年5月18日付にて提出いたしました令和6年度「教育予算に係わる要望書」の回答につきまして令和5年12月に各校へ「教育庁からの回答」をメールでお送りさせていただきました。

一、個性を伸ばす高校教育の充実に関する事項

二、学校管理運営費に関わる事項

三、施設・設備に関する事項

四、進路指導に関する事項

五、専門教育に関する事項

六、その他・PTA活動に関する事項

右記6項目の回答となっておりますので、確認いただけますようお願いいたします。

PTA活動紹介

大阪府立池田高等学校

【PTA紹介】

池田高等学校は池田市北部の落ち着いた周辺環境のなかで立地する普通科高校です。令和3年(2021年)に創立80周年を迎え、「自主・自律」の校訓のもと、新しい価値・文化・産業を創造



【各委員会の活動】

進路委員会は、保護者の方々に最新の進路情報のお知らせをすること、進路情報を学ぶ機会を提供することを目的に活動しています。具体的な

できる人材の育成をめざしています。本校PTAは、保護者代表14名と学校代表4名、合わせて18名の実行委員が中心となっております。日々、「進路委員会・保健委員会・企画委員会・広報委員会・学級委員会」の5つの委員会が活動しています。



活動は、「PTA進路講演会」と「大学見学ツアー」の二本柱です。PTA進路指導部の先生と予備校の先生による大学受験情報についての講演を動画形式で配信する企画です。「受験生の保護者」としての心構えなどをすぐに役立つ情報を自宅で好きな時間に視聴できると好評です。大学見学ツアーでは大学職員の方による本

校に特化したお話を、学生によるキャンパス紹介、学食体験などのメニューを用意しています。

本校体育祭での「PTAドリンク販売」をはじめ、保護者・生徒への保健に関する情報提供やそのサポートを目的に活動をおこなっています。生徒たちの好みも考慮して、スポーツドリンクをお茶や炭酸飲料など多彩なメニューを用意して、1本100円でキンキンに冷やして販売しています。熱中症予防を目標に、気軽に、おいしく水分補給できるように、毎年、仕入れや販売方法などを企画委員会は、保護者どうしの親

睦を深めるイベントを企画・運営することを目的に活動をしています。毎年秋頃に開催する「PTA研修会」では、劇団四季や宝塚歌劇の観劇を通じて、参加者どうしの親睦を図っています。このほか、「フィットネス体験会」を開催し、親睦を深めながら、エクササイズを通して、日頃のストレスも解消できたと大好評のイベントとなりました。

広報委員会は、PTA新聞「池高坂」を年間2回発行しています。紙面の企画からはじまり、原稿の依頼、インタビューや写真撮影などの取材活動、印刷業者さんとの打ち合わせ、仕上がった新聞の配布作業など、幅広い作業を委員で分担しながら

ら、楽しく活動しています。取材活動の中では、こともたちの頑張りや活躍に触れ、また、学校行事という伝統が引き継がれていく瞬間に立ち会うことができ、生き生きとした姿をお伝えしています。

学級委員会は、クラスごとの委員定数を外した立候補制のもと、「その年、その年に必要なりたい活動をおこなう」をモットーに活動しています。今年は春に開催した「PTA学級懇談会」をはじめとして、学年独自のランチイベントや進路情報交換会など、各学年の保護者どうしのコミュニケーション、情報交換、情報提供の場をつくることを目標に活動しました。

PTA協議会 研究集会 「事例発表」 ～PTA活動(会員数減)について～ 対応する取り組みについて～

大阪府立淀川工科高等学校

【学校紹介】

本校は、機械・電気・メカトロニクス等の専門系に加え、進学を目指す「工学系・大学進

学専科」を設置しています。校風は伝統ある自由な雰囲気であり、部活動も盛んで、今年度は、演劇部が近畿



大会に進み、ものづくり関係では「旋盤や溶接」、「マインコンクラーリ」で全国大会などに出場しました。さらに、高校野球大

阪大会では、野球部主将が選手宣誓に当たり、吹奏楽部の記念演奏とともに開会式を華やかに彩ってくれました。

【PTA活動の課題】学級減に伴い、会員数の減少と段階的な経費の見直しなどを行うことになりました。今年度、6委員会あったものを4委員会に再編したことで、行事や会議の回数を減らすこ

とができました。その分LINEなどのやり取りを補完に行うことで補いました。

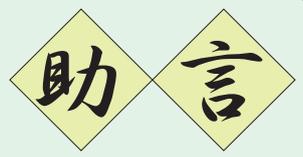
【PTA活動の詳細】PTA委員への勧誘活動は、現PTAで入学式後に行っています。具体的な活動内容を知ることができ、保護者同士の連携が密になるとの評判から、多くの皆様に委員になっていただいています。

「ⅠV」人権講演会…昨年(涙活など)までは、PTA主催の講演会を実施していましたが、今年からは子どもたちと同じ講演会に参加しました。講演者の「ロックバンドFUNKYISTの染谷西郷」さんは「クラスの仲間が落ち込んでいたり、悩みを抱えているときに勇気を出して友だちを救う一言。その小さ

大阪府立高等学校PTA研

令和6年2月2日(金)

- ◇池田高校 発表者 岡部功太郎氏
- ◇池田高校 助言者 尾形 政則氏
- ◇淀川工科高校 発表者 南波 彩氏
- ◇淀川工科高校 発表者 林 隆一郎氏
- ◇淀川工科高校 助言者 駒井 知一氏
- ◇日根野高校 発表者 畠中 清匡氏
- ◇日根野高校 発表者 山本 好男氏
- ◇日根野高校 助言者 武田 吉恵氏
- 地域教育振興課 首席社会教育主事 吉村 由佳氏



地域教育振興課
首席社会教育主事
吉村 由佳

今年度も3校から多くのPTAにとって参考となる活動の発表をしていただきました。淀川工科高校

では、PTA組織の改編やPTA行事の回数及び内容変更など、状況に合わせて創意工夫しながら、中身の濃い活動

を行っておられました。池田高校では、学級委員の募集を、クラス毎の定数を外して「完全立候補制」とす

る形式へと大きく変更されたとのことでした。日根野高校では、授業見学の後に下校指導、その後

実施するなど、1度に3つの活動に参加できるような工夫をされています。

PTAのみなさまには、引き続き、学校・家庭・

地域の架け橋として、学校に対する最大の理解者・協力者として、その活動に大きな期待をしております。

これからも子どもたちのすこやかな成長をめざし、ご協力いただきますようお願いいたします。



【はじめに】日根野高校は、日本の玄関口、関西国際空港のある

大阪府立日根野高等学校

泉佐野市の中央部に位置し、コース制を有する普通科高校として、地域で着実に支持をされる学校としての地位を築いてきました。生徒のほとんどは、大学や専門学校に進学をしています。中でも、「看護メデイカル専門コース」からは、毎年、全卒業

生4分の1にもあたる、およそ60名が看護・医療系への進学をし、地域で医療従事者として活躍している特徴的な高校となっています。

【PTA活動のモットー】本校のPTA活動は、会長をはじめとして、「飾らず」「気取らず」ありのままの自然な活動を積み重ねていく事を指針として学校の支援活動を行っています。PTA活動という点、どうしても「しなければならぬ」という義務感が強く、いろいろな学校経営の側面からの支援という考えの中で、いきおい独自の考え方を

【令和5年度の主な活動】5月、体育祭でのPTAと生徒の優勝チームとの綱引き対戦。6月、「授業見学・下校指導・人権研修」を1日で実施。7月、エアコ完備の体育館でソフボールホール教室。9月、文化祭での出店。



PTA協議会 研究集会

「事例発表」

「明るく楽しいPTA活動をモットーに」

【最後に】この様に、学校との良好な関係性を維持しながら、子どもたちが毎日通う学校を少しでも良いものとするために、学校に寄り添いながら、後方からの支援を模索し、明るく、楽しく日々活動を行っています。

多くの生徒の食堂利用があり、一定の効果があつたと思っております。

【最後に】この様に、学校との良好な関係性を維持しながら、子どもたちが毎日通う学校を少しでも良いものとするために、学校に寄り添いながら、後方からの支援を模索し、明るく、楽しく日々活動を行っています。

【最後に】この様に、学校との良好な関係性を維持しながら、子どもたちが毎日通う学校を少しでも良いものとするために、学校に寄り添いながら、後方からの支援を模索し、明るく、楽しく日々活動を行っています。

な勇気が1秒先の未来を変える！と語りかけられ、親子で感動を共有することができました。◇2文化教室…CADやレーザー加工機を使って、オリジナルのキーホルダー製作を行いました。普段、子どもたちが経験する実習を体験す



ることができ、工業の学びを知ることができました。◇3体育祭…団旗や応援ダンスの審査員や広報誌用の写真を撮り、昼休みに全生徒に凍らせたスポーツドリンクを配付しました。◇4文化祭…役員・委員合わせて70人総出で、バザーやうどん販売、文化教室などを行いました。ま

た、PTAのOG・OBの集まりである悠久会は、お茶処を出展し、無料でお茶菓子を振舞ってくれました。◇5環境整備…学習環境向上のための支援も行っており、昨年は、進路資料室と生徒会室にエアコンを設置しました。

【最後に】淀工のスローガンは「生徒が主役！」です。一人ひとりが高校生活を

の中で様々な感動のある経験を積み、自ら感じながら成長を遂げてくれています。また、その学びを多面的に支援する活動を、PTA役員・実行委員会を中心に、先生方や保護者同士のコミュニケーションの場を広げていきたいと考えています。

50周年事業を実施しました

金岡高等学校 PTA会長 加治屋 佳代子

本校は、昭和49年(1974年)に堺市の金岡の地に大阪府立金岡高等学校として創立しました。

創立当初は、四方が広々とした田畑やため池に囲まれた環境でありましたが、現在は周りに住宅地もいくつかができて周辺の環境は年々変わりつつあります。去年、私は金岡高等学校の50周年という節目の年にPTAの運営委員から会長に任命されました。コロナの自粛期間中はなかなかPTA活動ができなかった2年間でしたが、最後の1年は体育祭や文化祭、PTA活動もやっと動き始めてあつと1年を過ごすこととなりました。

令和5年11月24日にフエーチホール 大ホールにて大阪府立金岡高等学校50周年の記念式典が挙行されました。記念式典は、第一部は50周年の記念レモニーが行われ、壇上で私が記念品の目録贈呈を読み上げて封筒に入れて校長先生に渡すという大役があり、全身が震えたのを今でも思い出します。第二部は、本校生徒達の発表で、吹奏楽部や有志でお琴の演奏、書道部のパフォーマンスがおこなわれました。全国大会にも出場したダンス部の素晴らしいパフォーマンスを会場の最前列で後援会会長と一緒に観ることができたのが幸でした。そして第三部は、特別講演として本校卒業生の講演がありました。講演は世界的にも著名でTVやラジオでお馴染みのCreepy NutsのR指定の野上さんや、関西のお笑い芸人で有名なシャブーハットのつじさんも来られました。会場は笑い声や温かい雰囲気にも包まれ、非常に楽しい充実した時間を過ごすことができました。私は、会長としてお二人に挨拶に伺いお話をさせていただきましたが、今となっては夢の時間のような感じでした。



金岡高校の生徒達は、とても明るく一人ひとりが個性的で将来の夢についても卒業生のお二人方に手を挙げて質問をしたり、会場は始終笑い声に包まれていました。演歌歌手をされていた司会の方も本校の卒業生の方で楽しく式典の進行していただきました。

この式典が無事に挙行できたのも、それまでしっかりと各実行委員会のPTA役員の方をはじめ後援会の方々、同窓会(克己会)の方々そして学校の先生を含め皆さんで話し合いを重ねた結果、この大成功に結びついたものと感じております。また、この50周年事業には、当初から大きくかわっていただいた同窓会(克己会) 西川会長にも大変感謝していただきます。皆様のご協力を得て50周年事業を大成功のうちに行うことができました。嬉しく思っております。これから卒業後も後援会会長として府高Pで学んだ団結力を教訓に精進して参りたいと思います。

広報紙コンクール

当協議会が募集しました広報紙コンクールに、52校の単位PTAから(昨年44校)ご応募いただき、ありがとうございました。協議会役員会において審査を行い、その中から選ばれました6校には令和6年度総会において表彰を行います。

- 大阪府立高等学校PTA協議会表彰
池 田高校 北千里高校 西 成高校
登美丘高校 堺 東高校 桜 和高校
また、近畿地区高等学校PTA連合会の広報紙コンクールに、最高評価を得た登美丘高校を大阪府代表として応募いたしました。
近高P連の審査結果は次のとおりです。
近畿地区高等学校PTA連合会表彰
優秀賞 滋賀県立虎姫高校
今年度も各校からの応募をお待ちしております。

第73回全高P連茨城大会

令和6年8月22日(木)〜23日(金)
第73回全国高等学校PTA連合会大会茨城大会が令和6年8月茨城県(水戸市)において、全国から約4,000人の会員を迎え開催されます。
「歴史の町で変革を!!」新たな時代が目に入らぬかゝを大会テーマに掲げ、アドストリアみとアリーナをメイン会場に5分科会会場に於いて研究討論されます。

※今回も府高Pツアーを開催の予定です。各校から積極的なご参加をお待ちしております。

今後の予定

Table with columns: 年 (Year), 月 (Month), 日 (Date), 行事名 (Event Name). It lists various school events from June to August, including general assemblies, conferences, and the publication of newsletters.

大阪府立高等学校PTA協議会の団体補償制度 「高校生総合補償制度」

- ポイント1 団体割引20%適用!
ポイント2 お子様のケガを24時間補償
ポイント3 育英費用補償・被害事故補償をセット
ポイント4 自転車事故に限定したプランもご用意しています
ポイント5 個人賠償責任補償は最大2億円・生徒だけでなくご家族も補償
ポイント6 安心の示談交渉サービス付き

中途加入を随時受け付けております。
中途加入のお申込みは下記幹事取扱代理店までご連絡ください。
幹事取扱代理店 損害ジャパンパートナーズ株式会社大阪支店 〒541-0048 大阪市中央区瓦町4-1-2
電話0120-809-805 (受付時間: 平日9-17時)
引受保険会社 (幹事) 損害保険ジャパン株式会社
(非幹事) 東京海上日動火災保険株式会社 AIG損害保険株式会社

編集後記

今年2月2日に大阪府PTA協議会が主催して研究会を開催しました。らしんばん本文の記事にもある各校が学校紹介やPTA活動を発表し、共通の課題や新たな取り組みについて活発な意見交換ができました。後半の部は日本ベップトック普及協会 講師 乾倫子様をお招きして、「自分の感情と向き合い、言葉かけを学ぼう!ベップトック」と題して、ご紹介をいただきました。その内容を少しご紹介いたします。

ベップトックとは、そもそも英語の「Yes(元気)、No(元気)、Yes(元気)」という言葉が由来となっており、ベップトックという言葉が選手を励ますために監督やキャプテンが試合前や大事な練習の前に行う短い激励のメッセージのことを指します。覚えている方もいらっしゃると思いますが、2023年WBC決勝戦日本対米戦前のロッカールームで大谷翔平さんがチームを激励したあの有名なスピーチはベップトックです。「僕からは1個だけ。憧れるのをやめましょう。ファーストに見たらマルドシユミットがいりたりとか、セントライトにゴールイク・トラウトがいるし、外野にムーキー・ベツツツがいたりとか。まあ野球や選手たちは誰しもが聞いたことがあるような選手たちがいれば、やっぱり憧れると思うんですけど。今日1日だけ、僕らは今日超えるために、やっぱり彼らへの憧れを捨てて、勝つことだけ考えて行きましょう。さあ行こう!」ベップトックは、不安や緊張をやる気に変え、本来持つ力を最大限引き出す話し方として、ビジネス、政治から日常生活まで広く取り入れられるようになりました。ベップトックはシンプルに①受容(事実の受け入れ)、②承認(とらえ方変換)、③押し(してほしい変換)、④激励(背中へのひと押し)で構成されています。例えば、「昨日は緊張であまり眠れなかったみたいだね(大学受験当日)」と、今相手の置かれている状況や感情を受け入れさせます。①次に「それはあなたが本気でその大学に入学したいと思ってる証拠だよ」と、どうした状況や感情をプラスの表現に変換します。②そして、「落ち着いて最後まで問題を読んで、自分の力を出し切る」とまさにしてほしい行動を促します。③最後に「大丈夫、君ならきっとできる!」と相手を送ります。④以上4つを組み立てるだけで、相手のやる気を引き出し、相手を元気づけたたりできるのがベップトックの特徴です。それも短い言葉でまとめられるため、相手も話を十分に理解し本来持っている力を発揮できるのです。思春期のお子さんとの日常会話で取り入れたいものです。

最後にこの広報誌「らしんばん」の制作にご協力くださった皆様へ感謝の意を表します。
副会長 谷口昌広



「子どもは社会を映す鏡」。さあ、私たち大人ができることから「変身!」